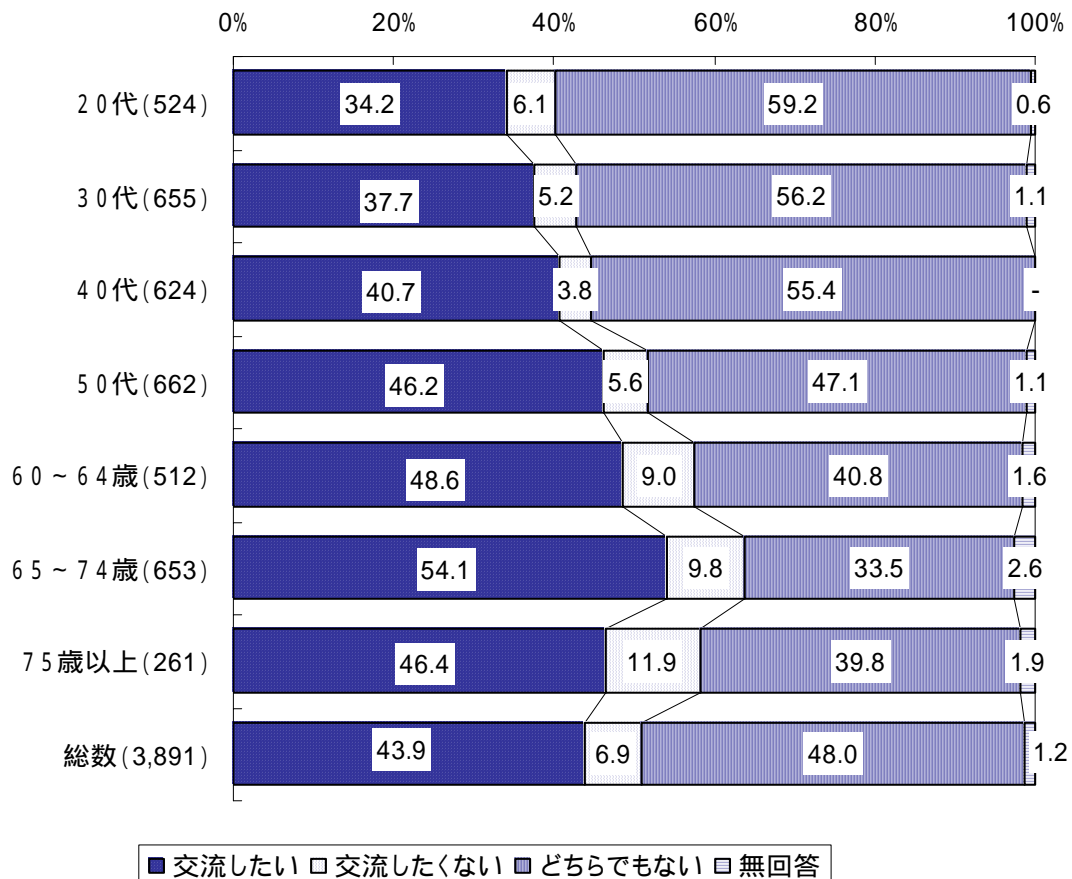


7 世代間交流に対する意向(Q 7 (1)(2))

Q 5で「あてはまっている(自分を高齢者と思う)」と答えた人に、「若い世代の方と、今後交流したいと思うか」について、「あてはまっていない(自分を高齢者ではないと思う)」と答えた人に、「高齢者の方と、今後交流したいと思うか」について尋ねると、「交流したい」が 43.9%となっている。一方、「交流したくない」は6.9%と、1割未満にとどまっており、「どちらでもない」が48.0%と高くなっている。

図7 - 1 世代間交流について (Q 7 (1)(2))



男女別にみると、「交流したい」(男性 40.0%、女性 47.5%)は女性の、「どちらでもない」(男性 51.8%、女性 44.5%)は男性の割合が高くなっている。

年齢別にみると、「交流したい」は、50代以上の年代で割合が高く、特に 65～74歳で 54.1%と高くなっている。

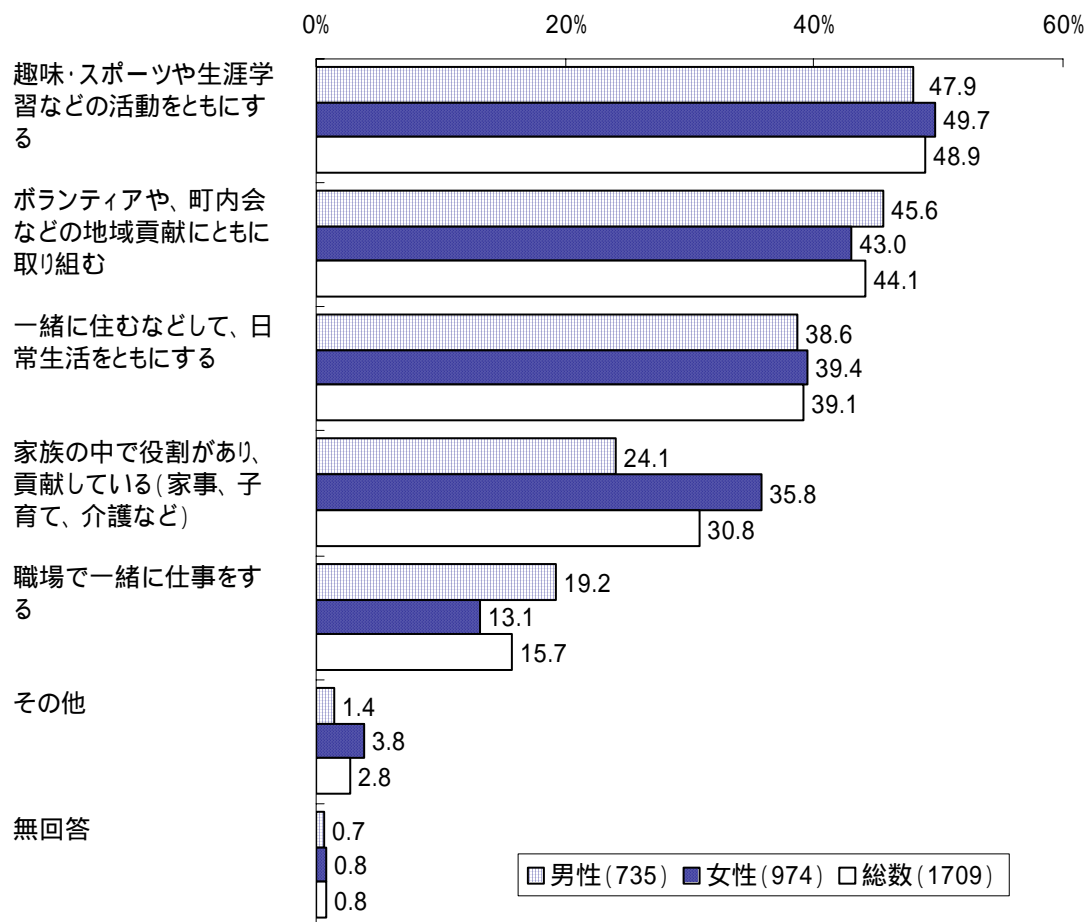
表7 - 1 世代間交流について (Q 7 (1)(2))

	該当者数	交流したい	交流したくない	どちらでもない	無回答
【総数】	3,891	43.9	6.9	48.0	1.2
【性別】					
男性	1,839	40.0	7.0	51.8	1.2
女性	2,052	47.5	6.8	44.5	1.2
【年齢】					
20代	524	34.2	6.1	59.2	0.6
30代	655	37.7	5.2	56.2	1.1
40代	624	40.7	3.8	55.4	-
50代	662	46.2	5.6	47.1	1.1
60～64歳	512	48.6	9.0	40.8	1.6
65～74歳	653	54.1	9.8	33.5	2.6
75歳以上	261	46.4	11.9	39.8	1.9

(3) 交流したいこと (Q7(3))

Q7(1)またはQ7(2)で、「交流したい」と答えた人に、「どのような交流をしたいか」尋ねると、「趣味・スポーツや生涯学習などの活動をともにする」が48.9%と最も高く、以下「ボランティアや、町内会などの地域貢献にとともに取り組む」44.1%、「一緒に住むなどして、日常生活をともにする」39.1%、「家族の中で役割があり、貢献している(家事、子育て、介護など)」30.8%、「職場で一緒に仕事をする」15.7%等の順になっている。

図7-3 交流したいこと (Q7(3)) (複数回答)



性別にみると、「家族の中で役割があり、貢献している(家事、子育て、介護など)」(男性24.1%、女性35.8%)は女性の、「職場で一緒に仕事をする」(男性19.2%、女性13.1%)は、男性の割合が高くなっている。

年齢別にみると、「趣味・スポーツや生涯学習などの活動をともにする」は60~64歳(56.6%)、65~74歳(53.0%)の割合が高く、「一緒に住むなどして、日常生活をともにする」は75歳以上で52.9%と高くなっている。

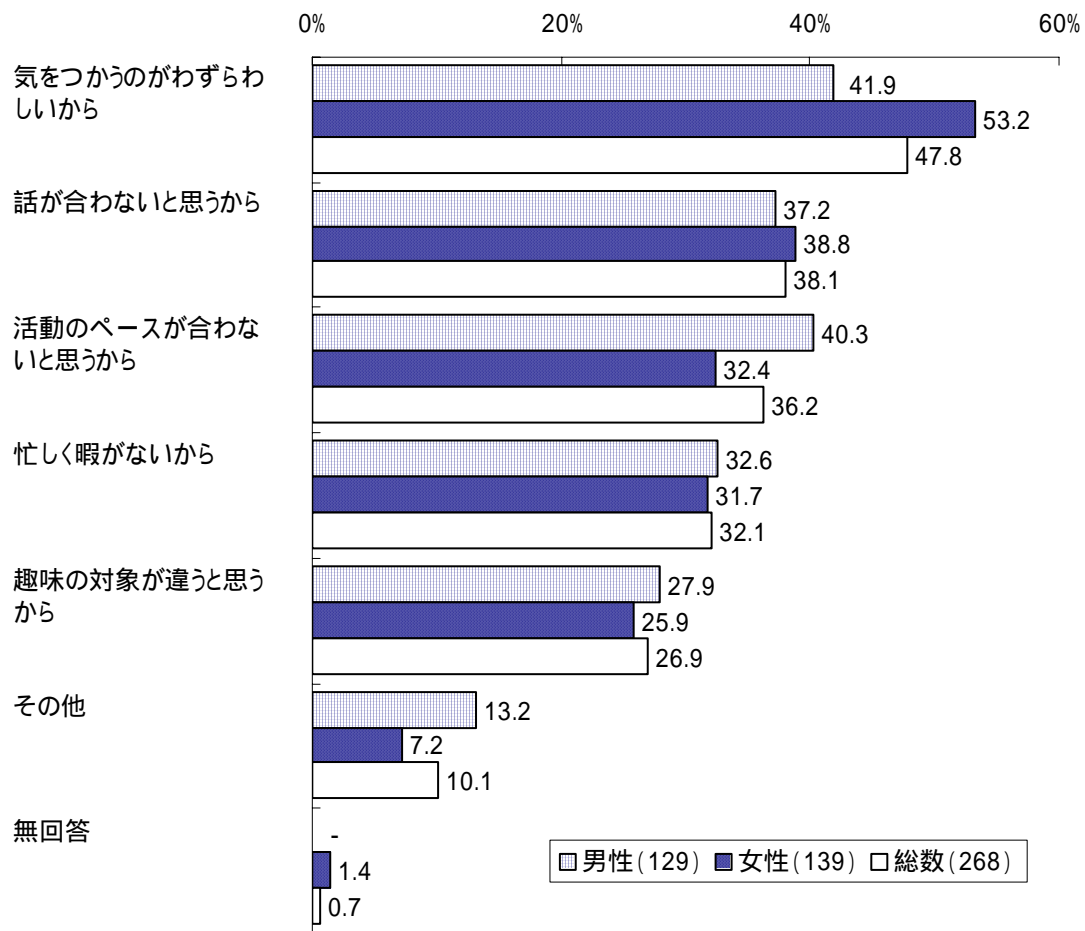
表7 - 3 交流したいこと(Q7(3))(複数回答)

	該当者数	趣味・スポーツや生涯学習などの活動をともにする	ボランティアや、町内会などの地域貢献活動に組み込む	一緒に住むなどして、日常生活をともにする	家族の中で役割があり、貢献している(家事、子育て、介護など)	職場で一緒に仕事をする	その他	無回答	計(M.T)
【総数】	1,709	48.9	44.1	39.1	30.8	15.7	2.8	0.8	182.2
【性別】									
男性	735	47.9	45.6	38.6	24.1	19.2	1.4	0.7	177.4
女性	974	49.7	43.0	39.4	35.8	13.1	3.8	0.8	185.7
【年齢】									
20代	179	46.9	41.9	32.4	22.3	25.1	6.7	0.6	176.0
30代	247	43.3	38.5	44.5	30.8	17.8	4.0	1.2	180.2
40代	254	45.7	44.5	43.7	34.3	16.9	2.0	0.4	187.4
50代	306	48.7	49.3	36.6	36.6	19.0	1.0	0.3	191.5
60～64歳	249	56.6	49.4	30.1	32.1	14.9	2.0	0.4	185.5
65～74歳	353	53.0	41.9	39.1	29.7	11.3	2.3	1.1	178.5
75歳以上	121	43.0	40.5	52.9	21.5	1.7	3.3	1.7	164.5

(4) 交流したくない理由(Q7(4))

Q7(1)またはQ7(2)で、「交流したくない」と答えた人に「それはなぜか」理由について尋ねると、「気をつかうのがわずらわしいから」が47.8%と最も高く、以下「話が合わないと思うから」38.1%、「活動のペースが合わないと思うから」36.2%、「忙しく暇がないから」32.1%、「趣味の対象が違うと思うから」26.9%等の順となっている。

図7-4 交流したくない理由(Q7(4))(複数回答)



性別にみると、「気をつかうのがわずらわしいから」(男性41.9%、女性53.2%)は女性の、「活動のペースが合わないと思うから」(男性40.3%、女性32.4%)は男性の割合が高くなっている。

年齢別にみると、「気をつかうのがわずらわしいから」は75歳以上(54.8%)で、「話が合わないと思うから」は20代(50.0%)、「忙しく暇がないから」は30代(55.9%)で割合が高くなっている。

表7 - 4 交流したくない理由 (Q 7 (4)) (複数回答)

	該当者数	気がつかうのがわずらわしいから	話が合わないと思うから	活動のペースが合わないと思うから	忙しく暇がないから	趣味の対象が違うと思うから	その他	無回答	計(M.T)
【総数】	268	47.8	38.1	36.2	32.1	26.9	10.1	0.7	191.8
【性別】									
男性	129	41.9	37.2	40.3	32.6	27.9	13.2	-	193.0
女性	139	53.2	38.8	32.4	31.7	25.9	7.2	1.4	190.6
【年齢】									
20代	32	50.0	50.0	46.9	40.6	25.0	-	-	212.5
30代	34	44.1	44.1	38.2	55.9	23.5	2.9	-	208.8
40代	24	50.0	25.0	41.7	45.8	20.8	20.8	-	204.2
50代	37	51.4	35.1	27.0	32.4	32.4	5.4	2.7	186.5
60～64歳	46	41.3	39.1	34.8	26.1	28.3	6.5	2.2	178.3
65～74歳	64	46.9	34.4	35.9	21.9	31.3	10.9	-	181.3
75歳以上	31	54.8	38.7	32.3	16.1	19.4	29.0	-	190.3